

令和5年度 府中市立 日新小学校授業 改善推進プラン（学校全体の取組）

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（児童の学び方）

- 学ぶことに興味や関心をもつ（学びに向かう力の育成）
- 既習事項等を生かして考える。
 - 対話や協働を通じ、自分の考えを広げ深める
 - 見通しをもって、粘り強く取り組む。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- 学習意欲を高める
学ぶ意義、生活との関連を意識した課題の設定
肯定的な評価による充実感、自己肯定感の醸成
- 学びを活用する力を育てる
学んだことをまとめ、適切に表現・発表する力の育成
学んだことを実生活で活用できる力の育成
- 豊かな心を育てる
学習規律を伴う、学び合い高め合う集団づくり
心に響く体験活動の企画・実施と価値付け

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す児童の学びの姿

言葉を使いこなす力の向上
基礎・基本を定着させ、分からないままにしない
諦めずに粘り強く考える姿勢
思考力及び表現力の向上

- 問題を発見し、解決の道筋を考えることができる。
- 学び合い、考えや学び方を広めたり深めたりできる。
- 既習事項等をもとに自分の考えを表現し、解決の方法や自分の考えをよりよくできる。

(2) 目指す授業像

ねらいに基づいた単元計画の作成
効果的な授業の組立及び展開
発問及びグループ等学習形態の工夫
規律のある授業
家庭学習等との連携

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	漢字の定着、語彙の獲得など、言語に関わる知識・技能を豊かにしていく。 児童自ら読み、解釈した考えや意見を児童間で交流し合い、高め合うような指導を進める。	音楽	ICTを活用し、児童が自ら考えられるように教材を作成する。 短時間でできる発声練習や歌のポイント指導を通して、音楽的表現を身に付けさせる。
算数	校内研究教科として、「算数を楽しむ」「粘り強く考える」「学んだことを生かす」ことを目指し数学的活動の充実、既習事項の活用、考えを伝え合う活動の充実を図っていく。	図画工作	様々な材料や技法を紹介し、楽しみながら自分なりの表現方法を追究するよう指導する。 作品を見合う場面を設定し、他の児童の工夫している点等を全体で紹介し共有する。
社会	社会科の指導に関する基礎的知識を繰り返し指導することで定着を図る。 映像資料等を活用してイメージをもたせる。 どの資料からどんなことが読み取れるのかを児童同士で確認する場面を設ける。	家庭	発見した問題から自分の生活を振り返ったり生活の課題を見出したりして、それを解決していけるような授業を展開する。 個別に支援を行い、解決できるような課題を見出し、取り組んでいけるようにする。
理科	問題解決的な学習を学校全体に浸透させる。 自ら設定した問題に対し、見通しをもって実験計画を立て、話し合い、実験・観察する中で解決できるような指導を進める。	体育	学習の流れが分かる学習カードを用いて、個人一人が具体的なめあてをもてるよう指導する。 課題を見付けたり解決したりするための意見交流や活動の場を意図的に設定する。
生活	学習の流れを掲示物等で視覚的に捉えられるように工夫する。 実物に触れたり接したりするような場面を増やす。	外国語	アルファベット、簡単な単語等、基礎的知識を繰り返し練習し、すすんでコミュニケーションを図るようにする。 歌やアクティビティー等を活動の多く取り入れ、楽しく関わり合う場を意図的に設定する。

(2) 児童用タブレット端末の活用【市共通】

各教科の話し合う場面で、各自の考え・意見等を表現し、相互に考えを比較したり交流したりする。
調べ学習において、各自の課題についてタブレット端末を用いて調べたり写真を撮ったりしてまとめて発表する。